

主要地方道北上東和線『平成大橋』開通式

～住民要望開始から四半世紀、地域住民待望の橋梁が完成～

花巻土木センター
道路建設課

平成27年9月13日（日）、主要地方道北上東和線北上市村崎野～更木の平成大橋を含む1,600m区間が開通し、開通式が盛大に行なわれました。本工区の道路整備は、平成12年度に事業着手しましたが、平成大橋については、6年の歳月をかけて供用することができました。

【平成大橋の位置】



【平成大橋の概要】

- ①橋 長 516.5m
- ②幅 員 12.0m (路肩 1.5+車道 3.25×2 車線+路肩 1.5+歩道 2.5)
- ③上部工型式 ポストテンション方式8径間連続波形ウエブ箱桁橋
- ④事業効果
 - ・大型車両の通行が可能 (これまで利用してきた橋梁は16t重量制限)
 - ・歩道設置による歩行者の安全確保 (これまで利用してきた橋梁は歩道なし)
 - ・北上工業団地から沿岸地区への物流の強化
 - ・県立中部病院へのアクセス向上による救急医療の確保



平成大橋橋面



平成大橋側面



【開通式】

開通式には、地域住民や関係者など約 400 人が集い、達増知事からの『平成大橋の開通は、沿岸地区にも波及し、復興が更に進む』という挨拶の後、北上市長の祝辞、神事が行われ、テープカット、くす玉開被、三代夫婦渡り初めと続きました。地域住民からは、『平成元年の陳情開始以来、長年の夢がかなった』『北上川東部の活性化につながる』という声があり、地域全体が喜びにわきました。開通式終了後には、祝賀会を行い、地域の方々と共に開通を祝うことができました。

達増知事挨拶



テープカット



くす玉開被



三代夫婦渡り初め



【今後の予定】

今回の平成大橋を含む約 1,600m の開通区間より東側の約 600m について整備を進めていきます。